

平成27年度指定管理者適用施設 モニタリング評価調書

No. 1  
ID 022001

【施設状況】

グループ名称	篠ノ井市民会館、松代文化ホール								
指定管理者名	株式会社Dynamics					法人番号	5100001005322		
所管課	主	022000	庶務課	副					
構成施設	12115	篠ノ井市民会館							
	12114	松代文化ホール							
施設分類	03	施設貸出2型		施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・篠ノ井市民会館 ホール1、準備室1、会議室5、応接室1、和室1</li> <li>・松代文化ホール ホール1、練習室1、(展示室1)</li> </ul>								
施設設置目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民文化振興の拠点として、市民生活、文化や教養などの総合的な向上発展のための場と機会を提供し、市民福祉の増進を図る。</li> </ul>								
基本方針等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各施設の使用許可(貸館)を含む管理運営</li> <li>・自主事業</li> </ul>								
主な実施事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長野市芸術館開館記念イベント 「響つないで」カウントダウン・フェスティバル</li> </ul>								

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	協定、計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協定、計画の一部が予定どおり実施されない</li> <li>・管理運営の一部において、市の指導が必要</li> </ul>
1 (悪い)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協定、計画が全て実施されない</li> <li>・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要</li> <li>・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない</li> </ul>

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	株式会社Dynamics					指定回数	3 回			
指定期間	平成27年4月1日		～	平成32年3月31日		5年	管理運営開始日	平成22年4月1日		
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。									評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)									4

2 施設の有効活用

No. 1

施設利用状況		利用区分等	単位	H24	H25	H26	H27	対前年比	評価
施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		篠ノ井市民会館	人	46,311	51,809	49,500	48,196	97%	4
		松代文化ホール	人	22,585	15,740	18,660	13,519	72%	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
(特記事項)									
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	各ホールの管理運営							
	自主事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・篠ノ井市民会館 「響きつないで」長野市民フェスティバル ながのよしもとふるさと劇団</li> <li>・松代文化ホール ワンコインコンサート、ギター教室</li> </ul>							
サービス維持・向上の取組み(広報等)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の活動者との交流、口コミの活用</li> </ul>							

3 利用者評価

利用者評価	区分	内容		評価
	利用者評価	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法 利用者アンケート	(2) 調査、会議等の内容 すべての催し物について、アンケートを実施
利用者からの評価・苦情等		(1) 良好とする評価 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自主事業の金額設定</li> <li>・楽しかった、芸術に触れられてよかったなど</li> <li>・曲目選定</li> </ul>	(2) 苦情・改善等の要望事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・女性トイレへの荷物置き要望</li> <li>・観客の少なさ</li> <li>・ホールが寒い</li> </ul>	
		<<対応措置>> ・荷物置きは簡易的なものであるが、十分な機能のあるものを設置		

4 事業収支

事業収支 (単位：円)	指定管理者収支（平成27年度）				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		平成27年度決算		平成26年度決算（前年度）		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金	19,400,000	利用料金	14,610,375	歳入	使用料	5,031,916	使用料	5,869,808
	指定管理料	40,074,000	指定管理料	40,074,000		雑（納付金）		雑（納付金）	
	委託料		委託料			行政財産目的外使用料		行政財産目的外使用料	
	販売収入等		販売収入等			その他		その他	
	その他収入	2,000,000	その他収入	1,815,088		（光熱水費）			
	計	61,474,000	計	56,499,463		計	5,031,916	計	5,869,808
支出	人件費	24,000,000	人件費	22,156,769	歳出	指定管理料	40,074,000	指定管理料	40,074,000
	設備管理費	21,200,000	設備管理費	20,618,284		委託料		委託料	
	備品購入費		備品購入費			需用費	4,914,026	需用費	5,723,090
	修繕費	600,000	修繕費	982,260		役務費		役務費	
	光熱水費	7,674,000	光熱水費	6,897,102		使用料・賃借料	117,890	使用料・賃借料	146,718
	事業費	1,250,000	事業費	1,840,055		修繕費		修繕費	
	事務経費	2,450,000	事務経費	2,537,940		工事請負費		工事請負費	
	本社経費	2,400,000	本社経費	2,400,000		備品購入費		備品購入費	
	その他	1,900,000	その他	1,900,000		その他		その他	
	計	61,474,000	計	59,332,410		計	45,105,916	計	45,943,808
自主事業	収入	2,600,000	収入	3,711,820					
	支出	2,600,000	支出	4,312,467					
	自主事業損益	0	自主事業損益	-600,647					
損益		0		-3,433,594	差引		-40,074,000		-40,074,000
人件費比率【人件費（賃金等）／平成27年度指定管理者事業支出】（支出に占める人件費の割合）									37.3%
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由									

5 管理運営全般 ※すべて  で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	4
	配置実績 （うち市内雇用職員数） <ul style="list-style-type: none"> <li>・篠ノ井市民会館 会館運営責任者1名、運営要員3名、舞台技術者1名、防火管理者1名</li> <li>・松代文化ホール 会館運営責任者1名、運営要員3名、防火管理者1名、危険物取扱主任1名</li> <li>音響、照明、消防設備士、2級ボイラー技士、第三種電気主任技術者、高圧ガス製造保安責任者等</li> <li>随時</li> </ul>		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	4
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	4
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	4
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
セルフモニタリング等	2 備品はI種、II種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	4
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	4

区分	確認内容	チェック欄	評価
危機管理体制	安全対策	☑	3
	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか		
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護	☑	
防犯、防災対策	☑		
1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか			
2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか			
緊急時対応、体制	☑		
1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか			
2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	評価
地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。また、市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。	5
協定内容・指定管理者提案	
追加された内容、未実施の内容及びその理由	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元出身の若手音楽家、芸術家による公演</li> <li>・他の施設との連携</li> <li>・気軽な音楽教室</li> <li>・地元事業者の活用</li> <li>・地元住民への配慮（会議室利用等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長野市芸術館開館記念企画の実施</li> </ul>

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	4	8	<p>総合評価</p> <p>指定管理者の健全性</p> <p>施設の有効活用</p> <p>利用者評価</p> <p>事業収支</p> <p>管理運営全般</p> <p>危機管理体制</p> <p>地域連携</p> <p>----- 基準値</p>
施設の有効活用	4	16	
利用者評価	4	8	
事業収支	3	6	
管理運営全般	4	16	
危機管理体制	3	12	
地域連携	5	10	
<b>合計得点</b>			

評価理由

【指定管理者の健全性】施設が老朽化し、修繕箇所が散見される中、資金的にやりくりをし、市の指針に従った運営をされていることから4とした。  
 【施設の有効活用】自主事業の企画運営、大河ドラマの放映に合わせた企画・地元との連携などを展開し、稼働率向上に努めているため4とした。  
 【利用者評価】アンケートには好意的な意見が多く、企画そのものは評価されているため4とした。  
 【管理運営全般】職員が不足しないよう、専門性を有する職員を積極的に配置している。  
 【地域連携】篠ノ井市民会館は、施設再整備の中で平成29年2月で閉館が決まったが（市民生活部主務）、地元団体の会議室としての利用者に対して丁寧な説明などにより理解を得ることができている。減免の対象でもあり、施設使用料が入らないため、経営を圧迫するが、地元との関係性を維持していただいている点は評価できる。  
 ・アンケートでは、好意的な意見がほとんどで、文化に親しむ点で貢献していると考えられる。

取組み・改善案等  
(施設所管課)

前年度からの課題	改善状況	改善案等（改善されていない場合）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・篠ノ井市民会館は、施設の老朽化が深刻であるが、平成29年2月末での閉館のため、最小限の修繕で維持管理を行う。</li> <li>・松代文化ホールは、耐震化のための特定天井改修工事を平成29年度に実施予定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模に修繕が必要な部分は計画的に実施</li> </ul>	

次年度の目標・取組み等  
(施設所管課)

- ・篠ノ井市民会館閉館による物品等の活用と解体工事の円滑な実施
- ・特定天井改修工事の影響の最小化（指定管理者への保障を含む）

## 指定管理者自己評価

B

## (1) 今年度の取組みに対する評価

## ① サービス向上に向けての取組み

- ・松代文化ホールでは「ワンコインコンサート」というタイトルで自主事業を展開しました。入場料を500円に設定し、どなたでも気軽に音楽を楽しめるコンサートに位置づけました。  
本年度は7回開催し、約900人のお客様に足をお運びいただきました。3月のワンコインコンサートでは、入場者数が初めて200人を超える210人を記録。平日のお昼（開演12時15分）という時間にもかかわらず大勢のお客様にお集まりいただきました。  
7回のうち5回の出演者に学生を選び、今後の活躍が楽しみな音楽家の紹介に力を入れました。そのうちの一人は今年の秋の松代音楽祭にゲストとして招かれました。  
開演11時30分、開演12時15分としロビーでサンドイッチとコーヒーのセットをランチとして販売し、ご好評をいただきました。サンドイッチが売切れてしまう回もあり、事前に電話での予約注文も受け付けることにしました。  
真田丸にちなみ、オリジナルサンドイッチ「六文銭サンドイッチ」をメニューに加えました。
- ・松代文化ホール「ギター教室」を開校。午前のクラスと夜のクラスを開設し、生活のパターンにあったクラスを選べるようにしました。昔ギターを習っていたのでまた弾いてみたいという方。いままで近所にギター教室が無かったから、この機会にギターを始めてみたいという方が、のべ20名集まりました。ギターを持っていないけれども始めてみたいという方には講師と相談して安価なギターを提供しました。
- ・篠ノ井市民会館は、NPO法人響きつないでながの市民フェスティバルと協働し、フェスティバルの主要拠点として運営に取り組みしました。舞踊・ダンス、伝統芸能、落語、演劇、美術といったさまざまなジャンルの方々が気軽に参加できる発表の場を提供することにより、普段接する機会の少ない世代間の交流や、ジャンルを超えた文化交流の場を創造することができました。  
また、フェスティバルに向けてのリハーサル会場として篠ノ井市民会館と松代文化ホールを提供しました。フェスティバルが終わってから、施設を練習でご利用いただいた団体がありました。

## ② 業務の効率化に対する取組み

- ・日常的な点検、見回りを行い、施設や設備の不具合や故障が無いかを確認し、施設利用に支障が無いよう努めました。
- ・円滑に業務が遂行できるよう、常に職員同士の情報交換、情報伝達に努めました。

## ③ その他

- ・「真田丸」にあわせて、まち歩きガイドなど地元発行のパンフレット等も積極的にロビーに置きました。来館者に気軽に手に取ってもらい、地元をさらに知っていただく取り組みをしました。
- ・ロビーでのコーヒー販売を通じ、お客様との対話に心がけました。お客様の声から改善したほうがよい点はすぐに会館運営に反映させました。また、お客様の様子を直接目にし、感じたことも会館運営の参考にしました。
- ・地元インターネットTVに出演し、施設のPR、利用状況のPR、自主事業のPRを行いました。

## (2) 指定管理者業務実施上の課題

- ・設備・付帯設備の老朽化を早期発見するための定期点検に加え、日常点検の徹底
- ・物価上昇に伴う財政負担を軽減するための経費削減の努力、日常作業の効率化

## (3) 次年度以降の取組み

- ・篠ノ井市民会館閉館に伴う閉館事業を展開。地域の文化・催事場の拠点として市民に親しまれてきた篠ノ井市民会館にもう一度大勢の方に足を運んでいただき、その歴史を共有します。
- ・プロアーティスト（TSUKEMENなど）のコンサートを計画。たくさんの方に地元で居ながらにして上質のエンターテインメントを楽しんでいただきます。次も是非来てみたいというクオリティーの高いアーティスト、作品を提供します。
- ・ワンコインコンサートで紹介する、地元出身の若手アーティストの更なる発掘と支援をします。いままで紹介していない楽器の演奏者を探し、ワンコインコンサートを企画して新たな客層を誘客します。
- ・ワンコインコンサートのアンケートでリクエストの多かったアーティストの再演を実施することにより、リピーターをつくりだします。
- ・ギター教室を継続します。また、新たなカルチャースクールの開設を検討します。文化芸術を鑑賞するだけでなく、文化芸術に参加できる場となる施設づくりを目指します。そして、気軽に人が集まり楽しめて情報交換や情報共有ができる活気ある環境づくりも目指します。
- ・NPO法人響きつないで長野市民フェスティバルと連携し、地元文化芸術の振興・促進を図ります。特に篠ノ井市民会館閉館事業の展開を通じて、最後になる篠ノ井市民会館を盛り上げていきます。
- ・施設周辺の地域・施設とのつながりを強化します。自主事業のチラシを配布しPRに努め、誘客を促進します。
- ・舞台・接客のプロフェッショナルとして対応できるよう、勉強会や講習会などへ積極的に参加します。

## 【指定管理者自己評価基準】

A：計画や目標を上回る、B：計画や目標をやや上回る、C：計画や目標どおり、D：計画や目標をやや下回る、E：計画や目標を下回る